

ほけんだより

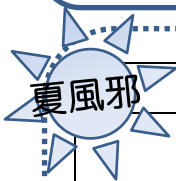
松山市役所
保育・幼稚園課
平成27年度 第5号

梅雨が明け、心弾む夏がやってきました。子どもたちは元気そうに見えても、体は意外と疲れています。お家ではゆったりと過ごせるようにご配慮ください。



気をつけよう！夏の感染症

夏は楽しい行事などがたくさんありますが、体力の消耗が激しい時期でもあります。また、プールの水などを媒介していろいろな病気に感染しやすく、あっという間に広がることも多いのです。夏にどんな感染症がはやるのかを知ったうえで十分に気をつけていきましょう。



夏風邪	ヘルパンギーナ	手足口病	プール熱(咽頭結膜熱)
原因	コクサッキーウイルスA群など	コクサッキーウイルスエンテロウイルス	アデノウイルス
感染経路	飛沫 接触 糞口(経口)	飛沫 接触 糞口	飛沫 接触(目やに)
潜伏期間	3~6日	3~6日	2~14日
症状	突然の高熱 のどの痛み 水疱や潰瘍(のどの奥) のどの痛みがひどく食事、 飲水ができないこともある	発熱(軽度) 水疱や赤い発疹(手のひらや足の裏、口の中など) 口内炎がひどくて、食事がとれないことがある	39℃前後の発熱 のどの痛み、頭痛 結膜炎のような症状 (目のかゆみ、痛み、 充血、涙など)
治療方法	対症療法		
合併症	熱性けいれん 脱水症 	髄膜炎 急性小脳失調症 脳炎 	
登園のめやす	発熱がなく普通の食事ができる (解熱後1日以上経過)		症状がなくなってから2日経過するまで
留意事項	回復後も2~4週間にわたり糞便からウイルスが排泄される		

予防の基本は、
手洗い・うがい



水いぼ

原因

⇒伝染性軟属腫ウイルス
(タオルの共有、体の接触)

症状

⇒粟粒大のいぼが胸や腹、脇の下などにできて広がる

対応

- ⇒自然治癒には数か月かかることがある
- ・病院で処置(摘除など)
- ・水いぼがつぶれていたらプール禁止



とびひ

原因

⇒虫刺されや湿疹をかきむしったあとに黄色ブドウ球菌が感染して起こる

症状

⇒皮膚に水ぶくれができ破れて赤くむけた状態になる

対応

- ⇒抗生剤の飲み薬、塗り薬
- ・ガーゼで覆う
- ・治癒するまでプール禁止



流行性角結膜炎

原因

⇒アデノウイルス
⇒感染力が強く、タオルの共有や手指の接触によって感染

症状

⇒まぶたの腫れや異物感、痛み、充血、目やに

対応

- ⇒症状が消失するまで登園停止(医師に確認)
- ・こまめに手を洗い、タオルの共有はさける
- ・治癒するまでプール禁止